

神様の作品を作ることが人生の目的である。しかし私たちがサタンの作品を作る方向に向かい、人生の目的を間違えてしまうと苦しくなってくる。私たちは神様の作品を作ると決断をして進むように。バビロンの捕囚から第二回目の帰還の時に、エズラがエルサレムに帰還した。神殿・礼拝もある程度回復をしたが、城壁が立てられておらず、敵たちに攻められ、神殿の物を奪われたり、イスラエルの民たちを殺されたりした。その中で神様はネヘミヤを用意された。ネヘミヤは、アルタシャスタ王の献酌官として最高に出世した人であった。しかし、城壁を回復するために地位を捨てエルサレムに帰還した。そして、ネヘミヤは神様の作品を作るようになった。神様の作品を作るために何が必要でしょうか。

1.神さまの絶対計画(完全福音)	2.神さまの絶対目標	3.神さまの絶対方法
<p>▲神様の作品を作る為には神様の絶対計画を理解すべき。</p> <p>1)神殿再建 (BC586年)</p> <p>(1)神様の計画は神殿の再建であった。</p> <p>(2)神様が願われる神殿建築をしたダビデは祝福された。</p> <p>2)城壁再建—ネヘミヤ 6:15(こうして、城壁は五十二日かかって、エルルの月の二十五日に完成した)</p> <p>(1)城壁が崩れているので敵からの攻撃を受けた。</p> <p>—完全な福音でないから、サタンから攻撃を受けている。</p> <p>(2)城壁を回復をするようになった。</p> <p>(3)城壁を回復—完全福音を回復する事 (神様の絶対計画)</p> <p>(4)完全福音でないから、日本で異端の宗教が増えてきた。</p> <p>3)完全福音の回復</p> <p>(1)神様の願いは完全福音を掴むこと—創 3:15(わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく)</p> <p>(1)悪魔がアダムとエバに神様の約束を破らせ悪魔の奴隷になった。</p> <p>(2)福音—創世記 3章の問題を解決したキリスト。</p> <p>(3)御子イエスキリストがサタンの頭を打ち砕いた。</p> <p>(4)ローマ 8:1-2(こういうわけで、今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです)</p> <p>①キリストが罪と死から完全に解放をして下さった。</p> <p>②キリストが悪魔の頭を打ち砕いた(Iヨハ 3:8)</p> <p>—真の王のキリストを分かる時に問題は終わる。</p> <p>(4)ヨハ 19:30(「完了した。」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった)</p> <p>(1)キリストが十字架にかかり完了をされた。</p> <p>—キリストは私たちの全ての苦難を受けた。</p> <p>(2)完全な福音によって完全な作品となる。</p> <p>(3)私たちはキリストにあって十分・完全・満足である。</p> <p>—この信仰の中で全てのものを得ていくように。</p>	<p>▲神様の絶対計画を分かると、神様の絶対計画が見えるようになる。自分のために生きるのではなくて、キリストのために、神様の絶対目的の為に生きるようになる。</p> <p>1)ネヘミヤの献身—ネヘミヤ 2:5(王に答えた。「王さま。もしもよろしくて、このしもべをいれてくださいますなら、私をユダの地、私の先祖の墓のある町へ送って、それを再建させてください。」)</p> <p>(1)ネヘミヤは献酌官で成功した人であった。</p> <p>(2)しかし神殿の城壁がないことに胸を痛めていた。</p> <p>—神殿・城壁回復の為に献身をする決断を下す。</p> <p>(3)城壁建築の為に王の心も動かしエルサレムに帰還—主のために生きようとする神様が全て用意する。</p> <p>(4)城壁を建てようとする周りの邪魔(サタンの邪魔) - 武器を持って戦いながら城壁の回復をした。</p> <p>(5)52日後に城壁の再建—神様の作品が建てられた。</p> <p>(6)ユダヤの民に様々なことを教えて神殿・礼拝を回復</p> <p>2)ユダヤの献身</p> <p>(1)ユダヤの民たちは、城壁の見張り人の当番をした。</p> <p>(2)エズラを通して聖書の御言葉を分かるようにした。</p> <p>—過越しの祭り、仮庵の祭りを守るようにした。</p> <p>(3)10分の1献金で祭司に礼拝へ専念するようにした。</p> <p>3)神の国のための完全献身—ネヘ 10:1 (印を押した者は次のとおりである)</p> <p>(1)神の国の3要素 - 王(キリスト),民(神の子),法(御言葉) —キリストと神の国のために生きる時に問題は終わる</p> <p>(2)神殿を守る献身をするように人々の心を変えた。</p> <p>—ネヘミヤはキリスト,神の国に向かうようにした。</p> <p>(3)印鑑を押した - 神様の為に生きる誓約をした。</p> <p>①キリスト、神の国のために生きる誓約をするように。</p> <p>→キリスト,伝道,宣教,レムナント運動のために生きる</p> <p>(4)パウロ:宣教に命をかける決断→ローマまで宣教(使徒 20:24)</p> <p>(5)プリスキラ・アクラの決断・献身(ローマ 16:4)</p> <p>(6)ツィンツェンドルフの決断 - モラヴィア兄弟団 →モラヴィアから多くの宣教師/メソジストの伝道運動</p>	<p>▲どのように作品をつくるのか</p> <p>—神様の絶対方法は集中である。</p> <p>祈り,御言葉,礼拝に集中するように。</p> <p>1)祈りの集中—ネヘミヤ 1:4(私はこのことばを聞いたとき、すわって泣き、数日の間、喪に服し、断食して天の神の前に祈って)</p> <p>(1)断食をするまで祈りに集中した。</p> <p>(2)悪魔は祈りに集中をさせない。</p> <p>(3)短い時間でも祈りに集中をする(祈り文を書く、聖書の箇所を書く、契約の祈り 等)</p> <p>(4)祈る時に人生の作品を残す。</p> <p>(5)ネヘミヤ 2:4(すると、王は私に言った。「では、あなたは何を願うのか。」そこで私は、天の神に祈ってから)</p> <p>①王に言われた時にも常に祈りながら導かれる者となっていた。</p> <p>②私達も常に祈る者となれるように。</p> <p>2)御言葉の集中—ネヘ 8:3(水の門の前の広場で、夜明けから真昼まで、男や女で理解できる人たちの前で、これを朗読した。民はみな律法の書に耳を傾けた)</p> <p>①エズラが御言葉を朗読した。</p> <p>②6時間ほど御言葉に集中をした。</p> <p>—一刻印されるようになった。</p> <p>3)礼拝の集中—ネヘミヤ 12:43(彼らはその日、数多くのいけにえをささげて喜び歌った。神が彼らを大いに喜ばせて下さったからである。)</p> <p>(1)礼拝を通して全ての問題が終わったことが分かる—喜びがあふれる</p> <p>(2)礼拝を通し喜びを回復するように</p> <p>▲結論：古い枠を壊し、Nobodyの作品を作る—237か国,1%福音化,R+t運動</p>

**区域地教会(2019年10月7日～2019年10月11日)**

**【賛美】「イエスわが王よ」**

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ  
 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ  
 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ  
 われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

**【使徒信条】**

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

**【メッセージ】** 「神さまの作品を作ったネヘミヤ」(ネヘミヤ 2:1-5)

**【讚美】** 483 主イエスの前に出て

**【祈り】**

- ① 教会の祈りの課題  
 ・元旦メッセージ(第 1、2、3 RUTC 実現「古い枠を壊すべき」(II コリ 5:17)・「新しい枠を整えるべき」(使 9:15)・「霊的に戦う教会(兵士・軍隊)」(エペ 6:10-20)  
 ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。  
 ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。  
 ② 区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。  
 ③ 区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

**【フォーラム】**

**【祈り】**

**【主の祈り】**

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄

福音宣教教会 10の祈り題	(1)日本1%福音化(使18:9-10・ローマ16:20) (2)第2の宗教改革(マタ16:16、Iペテ2:9) (3)日本8,000教会(使17:1-3) (4)200地教会(創41:36-38) (5)1,000大学(福音の人材、福音エリート/使19:9-10) (6)伝道(重職者)運動(3弟子/ローマ16章) (7)レムナント運動(イザ6:13 / 3サミット) (8)癒しの運動(使徒19:8-20) (9)日本神学校、東日本神学校と教役者—II列6:8—23 (10)世界宣教(マタ24:14、使1:8)
伝道対象者	
お知らせ	1. 韓国より癒し使役者たちが訪問されています。 2. 大阪教会堂、磐田教会堂の購入とキリスト保育園の設備工事及び保育士の人材確保のため、お祈りをお願いします。 3. 11/11(月)–13(水) 讚美伝道学校(名古屋教会) 4. 10/12(土)11:00 橋本阿玲英執事 土門未奈執事 結婚式
<p><b>福音宣教教会</b>                  主管牧師：御国イザヤ                  名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003                  主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00</p>	